

## 森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

## 虫こぶ?! 交流の森 砂防堰堤 お願い! 団体紹介

## 活動地周辺で見つけた虫のいたずら? 変な虫こぶ・虫えい?!

葉や茎や枝、花や果実で「これ何?」という変なものを見られたことはありませんか?  
それは、昆虫やダニ・線虫・菌類・細菌の寄生による「虫こぶ?!」かもしれません…

**イヌビワ**

雄株についた花囊 | 中にはイヌビワコバチがいて、お互い共生し、とても深い関係にあるようです

**エノキ**

エノキトガリタマバエの虫こぶ幼虫が 1 匹入っていて、春の葉が柔らかく、フレッシュな時にだけ見られます

**アキグミ**

花びらのようなかわいい巻き方は、ハマキムシ?の仕業でしょうか?!

## 交流の森の林床は、シダ類ばかり…

皆様の活動地では、ネザサ、下草刈りに大変な思いをされている団体も多いことと思います。毎回の活動、本当にお疲れ様です! & ありがとうございます!

交流の森はどうか?と言いますと、伐採を中心に、昨年の春から 4 回の活動を行いました。高木がまだまだ多く、日差しは入るようになりましたが、林床にはまだ大きな変化は見られません。

**ベニシダ (紅羊歯)**

若葉が赤く葉の裏の若い胞子嚢も赤い

## 長者砂防堰堤

**透過型砂防堰堤**

堤高：11.0m / 堤頂長：57.5m

土石流が起きた場合に土砂や流木を食い止める働きがあります。普段は流れて来る土砂は貯めずに下流に流します。

交流の森入口、六甲全山縦走路にもなっている神戸市長田区長者町では、土石流の災害を防ぐため、昨年 8 月に砂防堰堤が完成しています。前に立つと大きさにびっくり! 交流の森に行かれた際は、大きさを実感してみてくださいね。

## これからの季節 森づくり活動では十分注意してください!

森の中で、毛虫類に悩まされた 5 月が過ぎ、これからは、梅雨、暑い夏になります。

**マダニ・ハチ・マムシ・ブヨ・蚊・熱中症など危険因子が増えます!**

先日、六甲山でマダニに刺された人もいます。服装（長袖、長ズボン、帽子、軍手など）に気を付け、活動後の服装チェック（ガムテープの利用・入浴・シャワー）、救急用品携帯、緊急時の連絡体制を再度徹底し、安全な森づくり活動をお願いいたします!

## 団体紹介(3)ほくらぐるーぷ（山林ボランティア）

平成 21 年 10 月 26 日に活動を開始し、これまでに 51 回（平成 26 年 5 月現在延べ人数 157 人）ほぼ毎月活動を続けている団体です。今では、地元の人たちやハイカーの憩いの場になっている保久良梅林周辺の活動地ですが、これまでの活動の様子を代表の前田さんにお伺いしました。

### 現在のメンバーや活動の頻度は？

常時参加は 3 人位で、8 月の猛暑を除き、ほぼ毎週活動しその内月 1 回を GB 整備事業の活動としています。



画 故 堀内修三氏（元メンバー）

### 活動地はどんなところですか？

市街地から 30 分です。近くに保久良神社や、灘の一ツ火石灯籠（ここからは初日の出を拝む人が多い）があり、梅林や桜が美しいところです。

活動地周辺は、この GB 整備事業の国が管理する活動地と神戸市が管理する場所、保久良神社が管理する場所があるため、国と市と神社との間で、ほど良い関係を保ちながら、神戸市には「保久良梅の会」として下草刈りや梅の管理活動をしています。

### 活動前の活動地の様子は？

人がすっぽりと隠れてしまうほどにネザサとセイタカアワダチソウがびっしりと埋め尽くしていました。それをコツコツと地道に活動を続け、今では、梅林が美しく早春の梅の香りを楽しみに訪れる地元の人たちやハイカーが休息できる場所になりました。以前を知る人は、変化に驚かれます。活動当初は、手刈りで下草を刈っていましたが、今では助成金などを利用し、刈払機を使うことで少人数ながら活動しています。

### 森づくり活動のきっかけは？ 始めていかがですか？

健康のために何かしなくてはと思い、山登りをしていたのですが、なんだか山登りだけでは物足りないな、と思っていた時にちょうどこの活動を知り、自宅が近いこともあり、活動を始めました。健康に役立ちます。健康になりましたよ！達成感があり、なんと言っても、目に見える変化が嬉しいです。

### 活動で困っていることはありませんか？

あと数名メンバーが増えるといいですね。周りの人からは「ありがとう！お疲れさま！ご苦労さん！」と声はいっぱいかかるのですが、どうも参加する人は集まらなくて…（苦笑）それと、イノシシかなあ。以前に比べれば減っていますが、ちょっといたずらすることがあるし、人に被害を加えなければいいのですが…

### 今後どのような森にしたいですか？

これからも市民の皆様楽しんでいただける災害に強い森づくりをめざします。



取り上げて欲しい話題や、お知りになりたいことなどございましたら、お気軽に下記までお知らせください。